

# 妙法寺だより

今を生きる智恵と勇気ともに学び歩むお寺

Vol.252

お盆号

7

2023 SUMMER  
季刊紙 2023年7月発行

- ・日蓮聖人御真筆修復状況
- ・ほおづき市開催します
- ・妙法寺のイロイロなお知らせ

「今年のお盆」  
3つの過ごし方  
自由に選ぶ  
お盆のカタチ

コラム「住職の CoffeeTime」先代住職第17回忌法要を終えて

いただき、



妙法寺のお盆は**棚経・個別法要・合同法要**と  
**3つ**のご供養方法がございます。

ご自身に合ったカタチをお選びください。



まずは

# 卒塔婆を申込む

卒塔婆 : 一本3000円

お盆には卒塔婆をお建てして、その御心を捧げます。同封の「卒塔婆申込用紙」に必要事項をご記入いただき、7月末日迄に同封の返信封筒、またはFAX・Eメールでお申ください。



| FAX で申込む

045-812-7676



| メールで申込む

butuji@myouhouji.jp

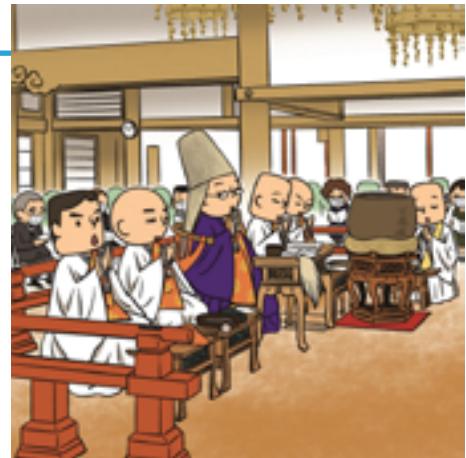
※申込み締切は**7月末日**です。お忘れなく!!

# 合同法要

うらぼんほうよう  
(盂蘭盆法要)

皆さまと共にお経をあげ、法話をいたします

8月16日(水)  
14:00~



※本堂での収容人数を超えた場合は客殿にてご参拝となります。

※法要が終わりましたらお盆の法話をいたします。

行っておりましたオンライン配信は終了しました。

## お布施

まで通行禁止となっております

墓地裏口(小学校側)  
を臨時駐車場として開  
放しております。



お盆の供養料・卒塔婆料はお  
布施袋に入れてお納めください。  
表面にはお名前を、裏面に  
は内訳や金額をお書きのうえ  
受付にお持ちください。





# 個別法要

ご都合の良い日にお越しいただき、お経をあげます

8月9日（水）－15日（火）  
9:00～16:00

※個別法要では、お申込いただきました卒塔婆にお経をあげてお渡しいたします。

※ご自宅のお位牌をご持参ください。ご本尊様にお供えし、ご供養いたします。

（お位牌はなくても構いません）

※お経の時間は10分程度です。

※コロナが5類になったことを受け、昨年まで行

## 生花



8月9日（水）－16日（水）

お盆期間中は受付にて生花の販売をしております。

- 生花一対: 1,500円（線香付）
- お線香一束: 100円

※墓地では販売しておりませんのでご注意ください。

## 駐車場

小学校前は朝7時～8時半まで



8月9日（水）－15日（火）  
※子ども限定

お盆期間中お墓参りに来たお子さま向けに縁日体験を行っております。受付にてチケットをお渡しします。



# 棚 経

ご自宅のお仏壇にお盆のお経をあげます

7月10日（月）－20日（木）

妙法寺の棚経は7月のみです



毎年伺っているお宅には今年も予定通り伺います。

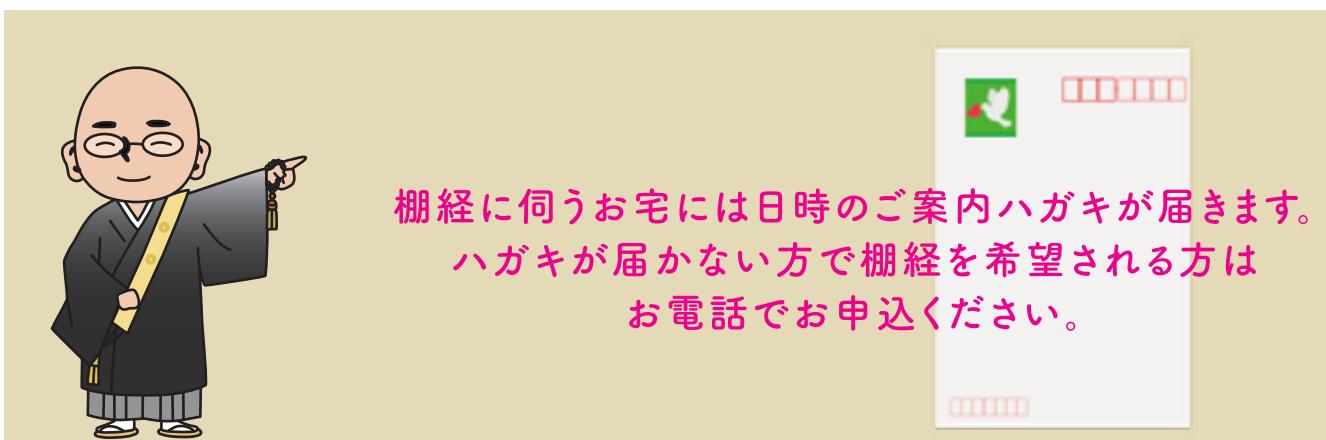
新規でご希望の方は**7月9日まで**にお電話でお申込みください。

045-811-0256

7

10日（月）港南区・南区・保土ヶ谷区
11日（火）磯子区・中区・鶴見区
12日（水）都筑区・港北区・緑区
13日（木）西区・神奈川区
14日（金）栄区・鎌倉市・藤沢市
15日（土）旭区
16日（日）瀬谷区・泉区
17日（月）戸塚区
18日（火）下・上矢部方面
19日（水）中村・金房方面
20日（木）歌舞伎方面

※スケジュールに該当しない地域が方はご相談ください。



棚経に伺うお宅には日時のご案内ハガキが届きます。  
ハガキが届かない方で棚経を希望される方は  
お電話でお申込ください。

# お墓参り代行

卒塔婆とお線香をお供えし、お経をあげます



仕事の都合で帰省できない、体調がすぐれない、施設に入っている等、さまざまなご事情によりお寺にお参りに来られない方や体力的に卒塔婆を墓地に供えることが難しい方は申込書にその旨をお書きください。お盆の法事が終わりましたらお寺で卒塔婆を墓地にお供えし、お経をあげご供養いたします。ご供養が終わりましたら報告書を郵送しております。

- 妙法寺に墓地がある方のみとなります。
- 卒塔婆料やご供養料は後日郵便振込用紙を郵送します。

# お盆飾り

無理のない範囲で準備しましょう

お盆のお飾りで大事なことは  
‘末永く続けられること、おもてなしの心’です。

日蓮聖人は「火の信仰より、水の信仰」と教えられているように、ご供養は川の流れのように長く続けていくものです。仏具店などで販売されているお盆用品などを上手く使いながらも、好物だった物、故郷の食べ物など心のこもったものをお供えいただくのが良いと考えます。



- ・ほおづき
- ・ナスとキュウリの乗り物
- ・提灯
- ・故人の好物

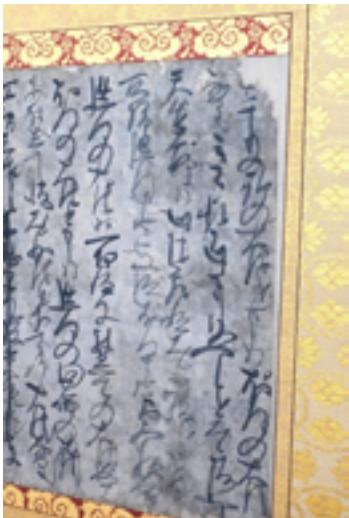
などなど

# 日蓮聖人御真筆 修復状況

先日、半田九清堂様に訪問し  
進捗状況を確認してきました

日蓮聖人の御真蹟の修復もいよいよ  
完成が近づいて参りました。現在、  
修復作業は無事に終了し、写真のよ  
うに新しい表装作業を行っている最  
中です。修復前にくすんでいた文字  
もクリクリと浮き上がり、修復  
の出来栄えにとても感動しました。  
これは汚れを除去し、文字に膠(にか  
わ)を足すことで可能になるそうです。

修復の工程を聞いて驚いたことは、御  
真蹟を濾過水に通し汚れを除去して  
いくという作業です。水を使つたら滲  
んだり、ボロボロになってしまふので  
はないかと心配しましたが、その行程  
によつて汚れが除去され、乾く行程の  
なかで紙の纖維が再び強く結合する  
効果があるそうです。また、日蓮聖人  
が書かれた文字の部分には、これ以上  
色落ちがしないように牛の膠(にかわ)  
が塗布(とふ)されているそうです。こ  
の後、表装の糊がしっかりと定着する  
のに、時間も要すということも教えて  
いただきました。修復作業の纏細な  
行程と根気強さを要する作業の一端  
を垣間見て、丁寧に修復してくださっ  
ている姿に頭が下がる思いでした。



そして、ご寄付いただいた皆様への記  
念品作成も少しずつ動き始めており  
ます。来年の令和6年11月3日の完成  
奉告式には皆さんにご披露させてい  
ただく予定です。寄付の受付は、令和  
6年10月末日まで受付ております。  
皆さまからのご支援、お待ち申し上げ  
ております。(準備の都合上、30万円以  
上のご寄付は、令和6年1月をもちま  
して締切とさせていただきます)





# ほおづき市

## 7月8日（土）

9:00-15:00(雨天決行)



東戸塚ライオンズクラブ主催の  
ほおづき市が今年も開催され  
ます。ほおづき市の収益は、戸  
塚区社会福祉協議会や神奈川  
新聞厚生文化事業団などに寄  
付しております。地域のお祭り  
としてご家族やご友人と楽しい  
時間をお過ごしください。

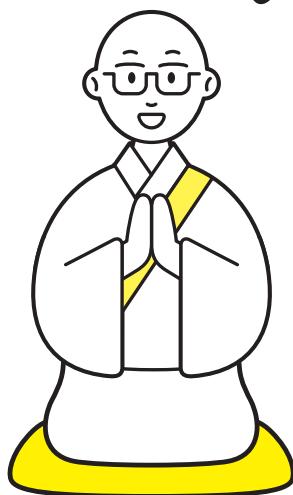


let's Enjoy



先代住職の第17回忌法要を終えて

住職の



# Coffee Time



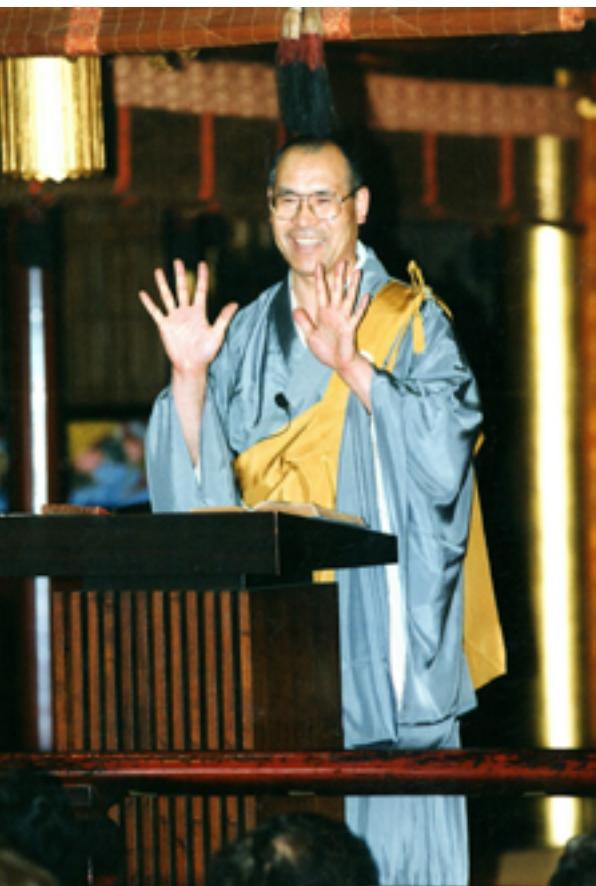
今年の4月11日、師僧であり先代住職である久住謙是上人の第17回忌を迎えました。ご命日には妙法寺に奉職をいたしているお坊さん方にご出仕いただき、妙法寺の役員様と共に第17回忌法要を営み、無事に終えることができました。

師僧が旅立ち、妙法寺の住職となつて16年。もうそんなに時間が経つたのかと、時間が流れる早さをヒシヒシと感じ、妙法寺をお護りするため無我夢中で走り抜けてきたことを実感します。そのような折に『これからのお供養のかたち』という本を拝読しました。この本は、妙法寺も参加しておりますお寺のポータルサイト「まいてら」の運営、また寺院や宗派への様々なアドバイスを勤めてこられた井出悦郎さんが執筆され、先日出版されたばかりの本で、私のインタビュー記事も掲載され、微力ながらお手伝いさせて頂いたものです。本書を拝読するなかで「死は終わりではなく、死から始まる物語があります」という一文に出会い、琴線に触れ感慨を深くしました。

祥月命日に営まれた第17回忌法要



お説法する先代 久住謙是上人



## 亡き人と向き合うということ

今回、第17回忌を迎えて、師僧と共に過ごした時間を振り返ると、師僧と弟子という関係で仏道を教わり尊敬する時もあれば、親子という関係からジェネレーションギャップによってぶつかる時もあり、糾余曲折ながらも向き合ってきたように思います。



井出悦郎さん著  
『これからのかたの供養のかたち』

いるなりの向き合い方があり、亡くなつてからは亡くなつたなりの向き合い方がある。亡き師僧と私の関係や物語は今も続いているんだ、そしてこれからも続いていくんだなど、新たな気づきを得て、少し心が救われた思いがありました。

## お盆を迎えるにあたり

今年もご先祖様が私たちの元に帰って来る年に一度のお盆の季節を迎えます。皆さんには先に旅立たれた大事な方々との物語を紡ぎ直し、その声なき声に耳を傾け、今を生きる私たちの智恵や勇気を養う、意義あるお盆にしていただきたいと願っております。



# 境内整備がはじまります！



妙法寺の大きな課題となつております、土砂災害警戒区域の通学路や15年以上整備が滞っている元公民館跡地など今後少しづつ境内整備を進めて参ります。そこで今回、境内整備のアドバイスをいただくのが鶴見区曹洞宗建功寺のご住職枠野俊明先生です。

多摩美術大学名誉教授であり、世界的に有名な庭園デザイナーとして活躍され、有名なところでは外務省やカナダ大使館の庭園、寒川神社などの境内整備をプロデュースされております。また、禅に関する著書もたくさん出版されている枠野先生に妙法寺の長い将来を見据え整備計画の構想を描いていただきます。10年ほどの長期計画で地域の皆さまの拠り所となる境内を目指して整備して参りたいと思います。



世界的な庭園デザイナー  
枠野俊明先生（ますの しゅんみょう）

# 新しい仲間が増えました！



まきの れいじ  
牧野 恵司さん

4月から妙法寺のスタッフとしてお勤めいただいている牧野恵司さんをご紹介します。牧野さんは妙法寺の境内や墓地の管理のお仕事を担って頂いております。笑顔がステキで、穏やかで優しいお人柄です。お気軽にお声掛けください。

## ＼テレビ出演情報／

3月27日の報道番組イット！に生中継で出演しました。当日はフジテレビのキャスターの木村拓也さんにお越しいただき、地獄VRを体験し取材してもらいました。また、スタジオでは妙法寺の御守にも触れていただき、久しぶりのテレビ出演となりました。

